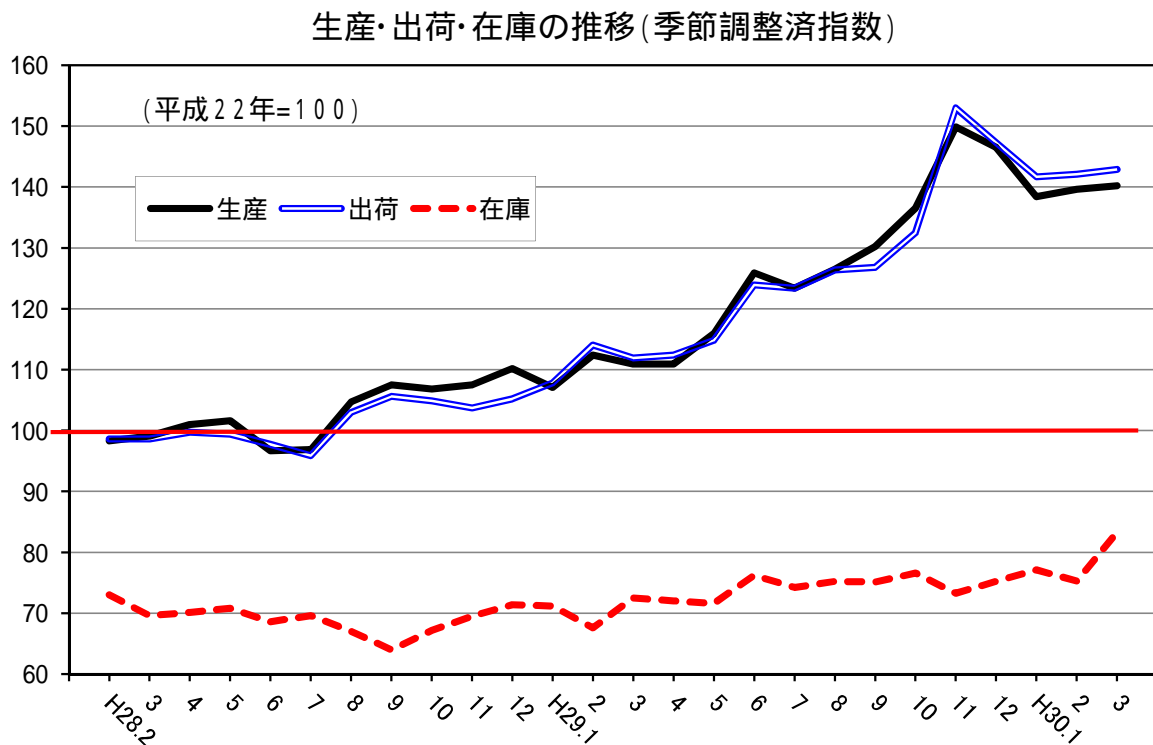




平成22年基準
山梨県鉱工業指数
平成30年3月分

～生産が前月比0.4%、出荷が0.6%、在庫が10.6%と上昇。～



山梨県 県民生活部 統計調査課

<問い合わせ先>
商工業担当
電話 :055-223-1341
FAX :055-223-1347
E-Mail :toukei@pref.yamanashi.lg.jp
HP :http://www.pref.yamanashi.jp/toukei_2/

目 次

1 当月の概況	1
(1) 生産の動向	2
(2) 出荷の動向	6
(3) 在庫の動向	8
2 特殊分類の推移	9
3 全国との比較	10

統計表

生産指数(業種分類)	12
生産者出荷指数(業種分類)	13
生産者製品在庫指数(業種分類)	14
生産指数(特殊分類)	15
生産者出荷指数(特殊分類)	15
生産者製品在庫指数(特殊分類)	16
利用にあたって	17

1. 当月の概況

当月の鉱工業指数は、

生産・・・140.2で前月比0.4%と上昇、前年同月比25.4%と上昇

出荷・・・142.9で前月比0.6%と上昇、前年同月比26.2%と上昇

在庫・・・83.3で前月比10.6%と上昇、前年同月比14.9%と上昇

平成22年 = 100

		季節調整済 指 数	前 月 比 (%)	原 指 数	前 年 同 月 比 (%)
鉱 工 業	生 産	140.2	0.4	153.4	25.4
	出 荷	142.9	0.6	154.7	26.2
	在 庫	83.3	10.6	80.1	14.9

季節調整済指数とは、原指数から景気の動向とは関係ない季節的変動要素を調整した指数。

前月比は、季節調整済指数を使用し、前年同月比は、原指数を使用して計算している。

生産・・・前月比は2か月連続の上昇、前年同月比は20か月連続の上昇

出荷・・・前月比は2か月連続の上昇、前年同月比は20か月連続の上昇

在庫・・・前月比は2か月ぶりの上昇、前年同月比は13か月連続の上昇

全国では、

生産・・・104.1で前月比1.4%と上昇、前年同月比2.4%と上昇

出荷・・・101.5で前月比1.2%と上昇、前年同月比1.4%と上昇

在庫・・・113.5で前月比3.3%と上昇、前年同月比3.9%と上昇

(1) 生産の動向

生産指数は140.2で前月比0.4%と上昇、前年同月比25.4%と上昇

業種別にみると、電子部品・デバイス工業、はん用・生産用・業務用機械工業、輸送機械工業等の8業種が上昇し、電気機械工業、情報通信機械工業、プラスチック製品工業等の8業種が低下した。

上昇した主な業種

業種	前月比 (%)	寄与度 (%ポイント)	細分類業種
電子部品・デバイス工業	13.2	0.97	複合部品製造業 半導体素子製造業
はん用・生産用・業務用機械工業	2.2	0.69	金属工作機械製造業 など 半導体製造装置製造業
輸送機械工業	10.0	0.62	自動車部分品製造業

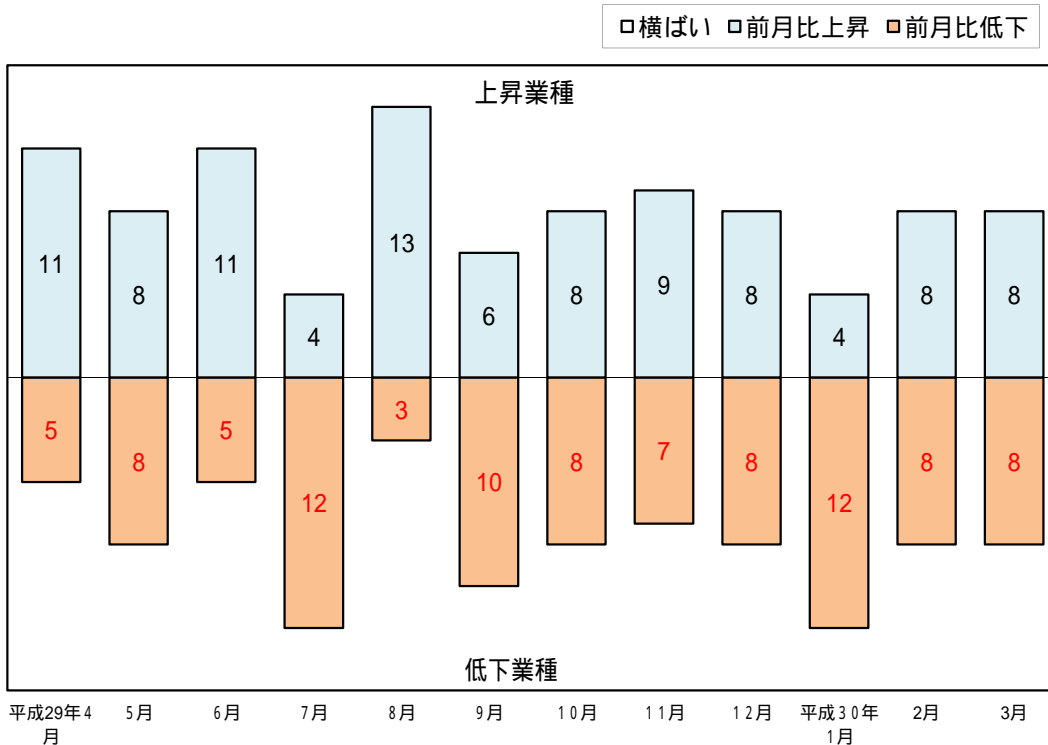
低下した主な業種

業種	前月比 (%)	寄与度 (%ポイント)	細分類業種
電気機械工業	5.0	0.79	その他の電子応用装置製造業 など 発電器・電動機製造業
情報通信機械工業	17.7	0.59	電子計算機製造業 有線通信機器製造業
プラスチック製品工業	12.3	0.30	合成皮革製造業 など プラスチック製日用雑貨製造業

対前月比の動向(生産)

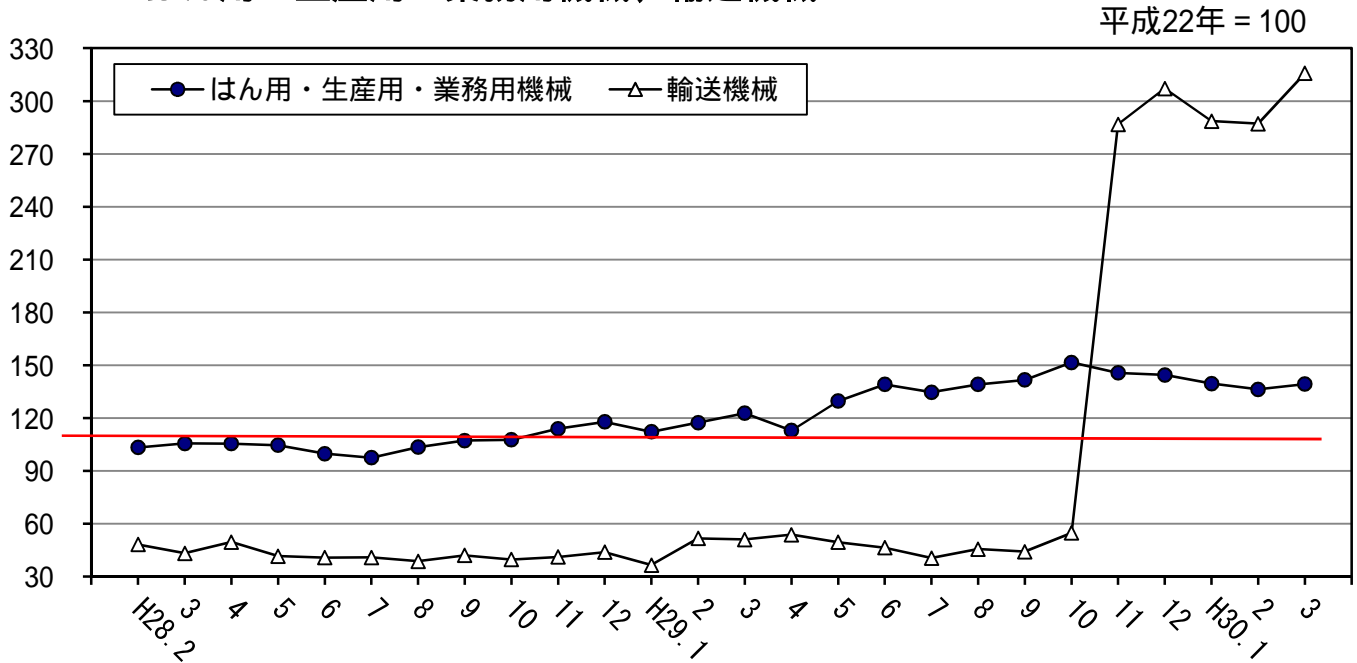
業種	平成29年									平成30年		
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
鉄鋼業	6.8	6.8	6.5	3.9	3.0	2.1	1.7	4.5	9.5	11.3	13.6	1.9
非鉄金属工業	5.5	4.2	4.4	2.9	4.4	0.5	0.3	0.8	5.1	5.0	2.5	1.9
金属製品工業	11.3	1.6	5.6	1.7	3.5	5.1	7.9	1.5	2.7	6.4	0.3	9.2
はん用・生産用・業務用機械工業	8.0	14.8	7.2	3.2	3.3	1.9	7.0	3.9	0.8	3.4	2.4	2.2
電子部品・デバイス工業	3.0	1.1	2.9	2.1	10.5	10.7	3.6	2.7	9.5	4.3	0.3	13.2
電気機械工業	1.2	3.2	20.9	0.5	1.3	9.4	9.1	20.0	10.5	24.1	13.3	5.0
情報通信機械工業	12.4	11.4	0.6	33.7	27.9	20.6	1.9	11.1	7.4	0.1	6.7	17.7
輸送機械工業	5.3	8.0	6.3	12.7	12.6	3.1	24.0	423.4	7.1	6.0	0.5	10.0
窯業・土石製品工業	102.4	17.9	26.0	10.1	18.8	13.2	3.5	0.6	6.4	12.7	6.8	1.6
プラスチック製品工業	1.0	9.3	3.1	13.1	14.8	6.7	4.6	1.3	4.5	2.6	0.5	12.3
紙・紙加工品工業	4.6	7.4	1.5	3.1	12.4	6.7	6.8	3.6	2.7	13.1	11.8	2.2
繊維工業	6.2	14.8	1.2	12.2	5.6	1.1	12.4	6.0	0.3	9.7	6.7	9.2
食料品工業	3.1	0.5	8.2	9.6	2.4	0.8	1.5	7.9	6.0	0.8	7.5	1.1
家具工業	3.6	12.9	2.4	7.2	5.6	28.9	33.0	4.9	4.8	8.0	3.2	0.5
木材・木製品工業	20.2	42.2	17.8	23.0	13.2	13.3	7.7	28.7	25.1	29.8	7.9	21.3
その他製品工業	0.5	7.4	5.9	8.8	11.0	5.5	9.4	1.2	1.0	11.7	11.2	5.9
前月比上昇の業種数	11	8	11	4	13	6	8	9	8	4	8	8
前月比低下の業種数	5	8	5	12	3	10	8	7	8	12	8	8
前月比横ばいの業種数												

上昇業種数・低下業種数の状況

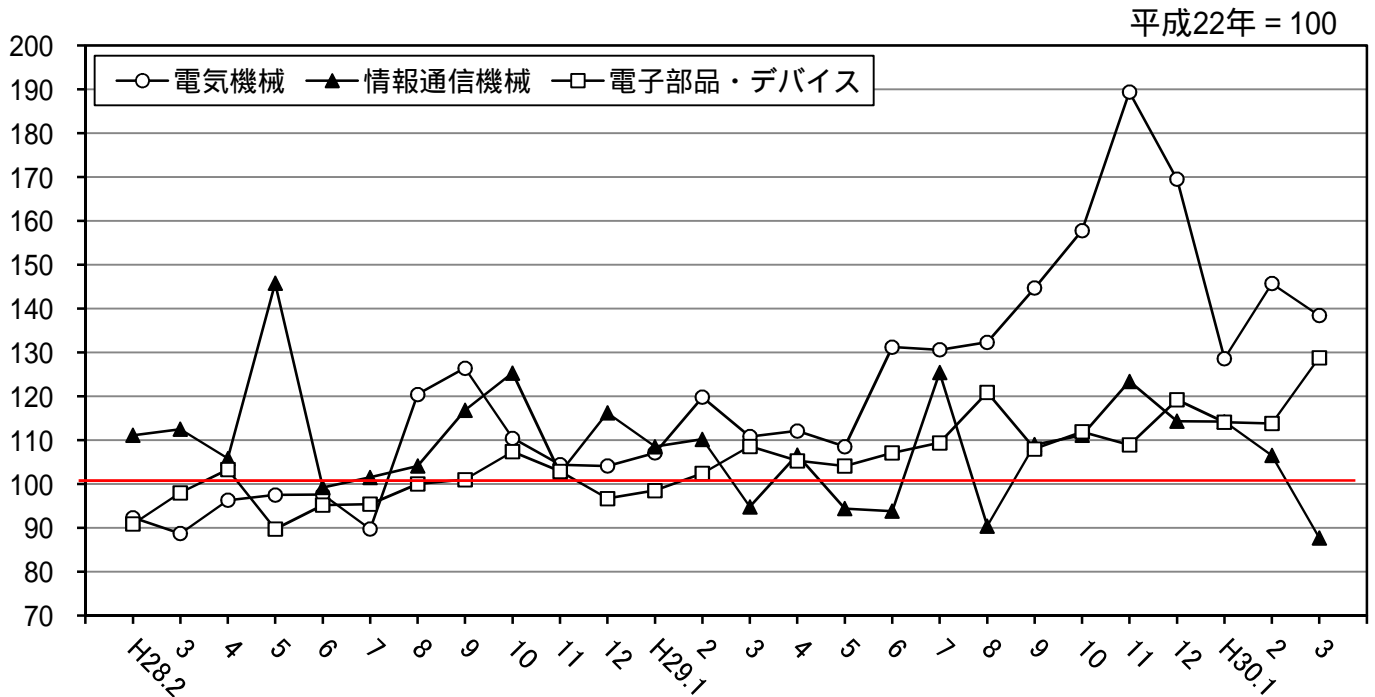


主要産業の生産動向（季節調整済指数）

はん用・生産用・業務用機械、輸送機械

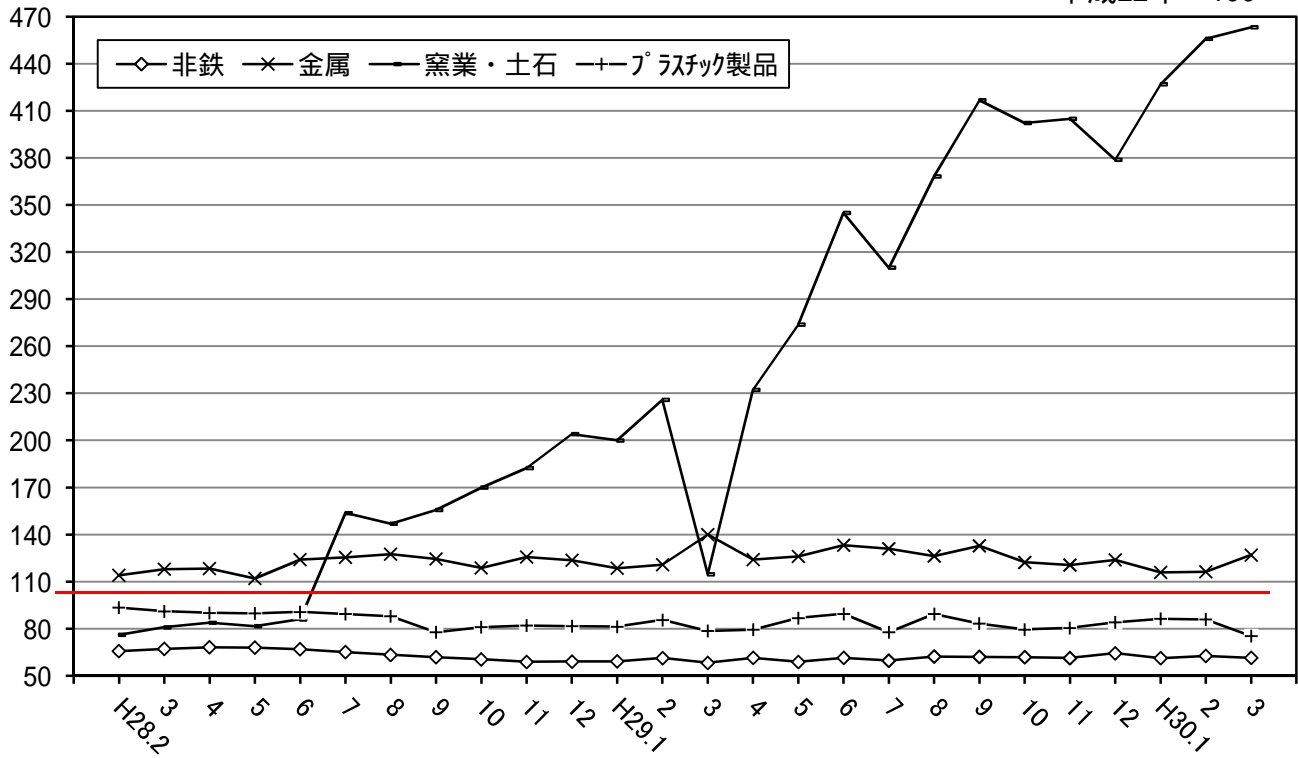


電気機械、情報通信機械、電子部品・デバイス



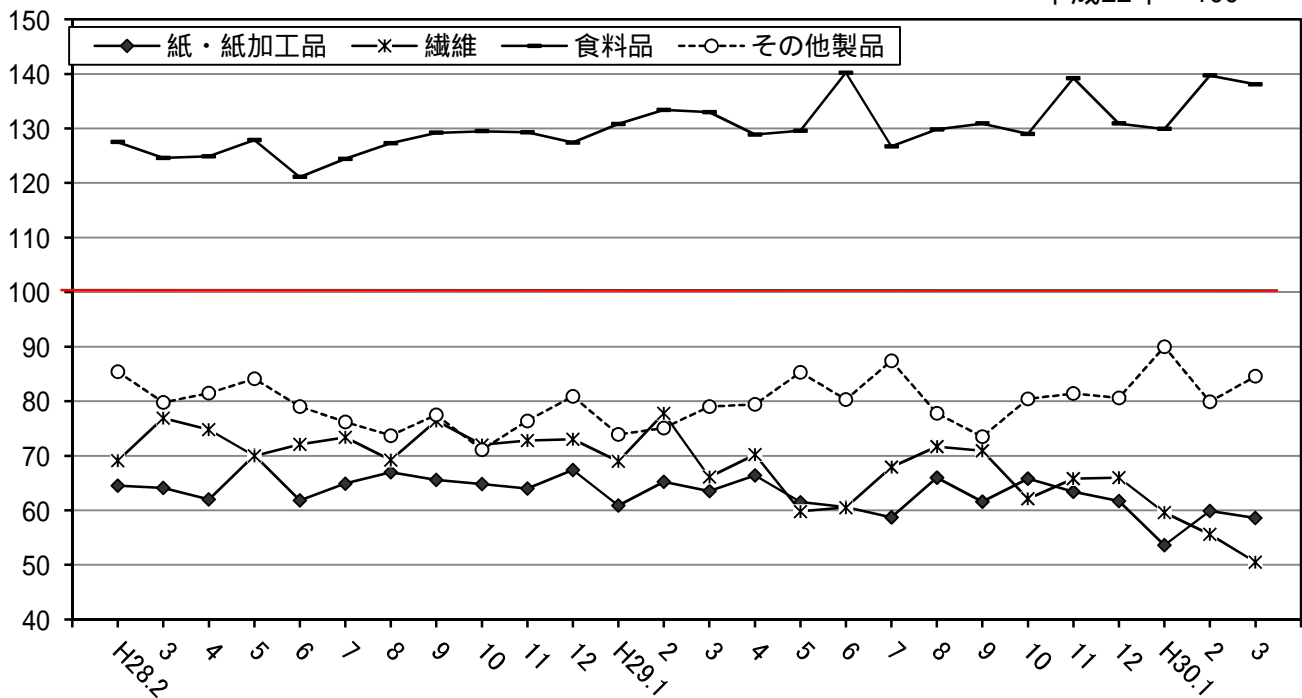
非鉄、金属、窯業・土石、プラスチック製品

平成22年 = 100



紙・紙加工品、繊維、食料品、その他製品

平成22年 = 100



(2) 出荷の動向

出荷指数は142.9で前月比0.6%と上昇、前年同月比26.2%と上昇

業種別にみると、電子部品・デバイス工業、輸送機械工業、はん用・生産用・業務用機械工業等の7業種が上昇し、電気機械工業、食料品工業、プラスチック製品工業等の9業種が低下した。

上昇した主な業種

業種	前月比 (%)	寄与度 (%ポイント)	細分類業種
電子部品・デバイス工業	12.9	1.52	複合部品製造業 半導体素子製造業 など
輸送機械工業	14.7	1.37	自動車部分品製造業
はん用・生産用・業務用機械工業	0.8	0.27	金属工作機械製造業 荷役運搬設備製造業 など

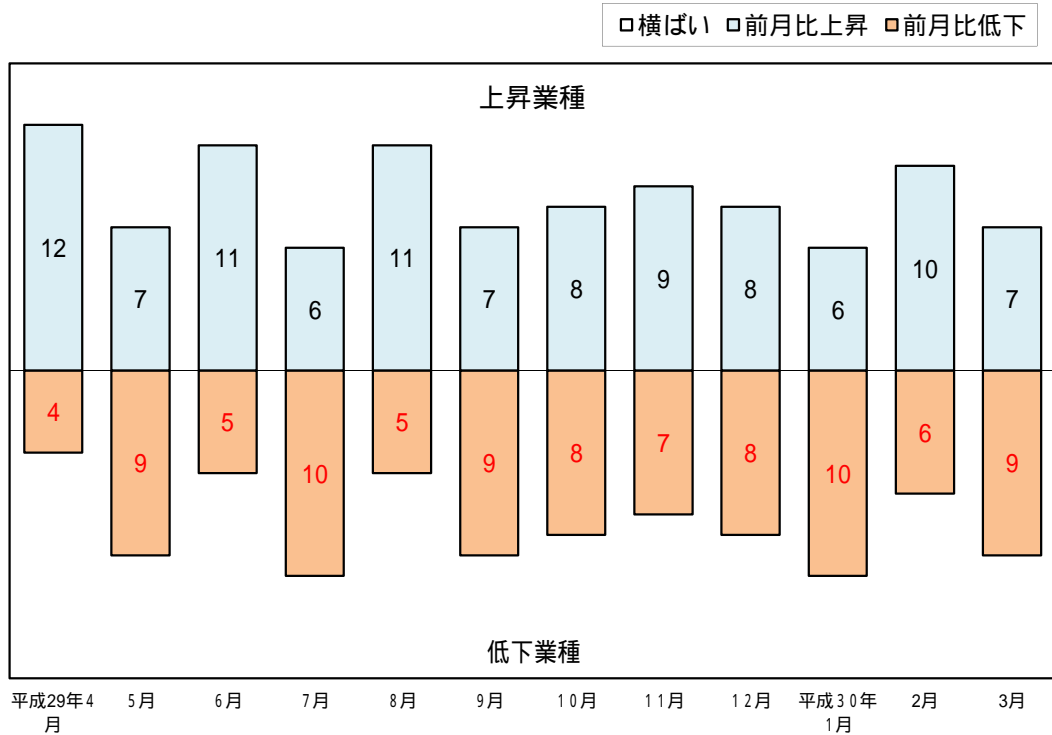
低下した主な業種

業種	前月比 (%)	寄与度 (%ポイント)	細分類業種
電気機械工業	6.5	0.96	発電器・電動機製造業 その他の電子応用装置製造業 など
食料品工業	3.0	0.36	生菓子製造業 清涼飲料製造業 など
プラスチック製品工業	7.8	0.22	合成皮革製造業 プラスチック継手製造業

対前月比の動向(出荷)

業種	平成29年									平成30年		
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
鉄鋼業	4.6	5.5	6.2	3.1	2.3	3.0	0.7	3.5	8.2	10.8	12.6	1.3
非鉄金属工業	9.5	6.8	4.5	1.8	2.9	1.3	3.9	0.5	8.1	7.2	3.4	1.4
金属製品工業	13.5	5.6	3.1	2.7	3.4	8.7	8.8	0.5	0.3	7.7	2.8	10.8
はん用・生産用・業務用機械工業	3.6	6.9	11.6	2.5	7.6	2.1	5.9	5.1	2.9	8.1	1.5	0.8
電子部品・デバイス工業	7.7	2.1	5.0	7.2	8.1	7.9	0.8	1.1	10.8	1.7	1.3	12.9
電気機械工業	4.3	1.3	19.5	2.3	3.3	5.2	12.8	20.3	11.3	23.8	15.9	6.5
情報通信機械工業	7.7	23.3	11.7	20.1	25.7	15.1	16.1	0.8	6.4	6.0	19.1	1.3
輸送機械工業	4.1	6.8	6.3	12.5	12.8	3.1	24.4	424.7	7.0	4.0	7.8	14.7
窯業・土石製品工業	3.2	1.1	32.9	1.3	7.2	14.6	1.1	2.3	20.9	14.8	12.8	2.0
プラスチック製品工業	9.1	3.5	4.3	6.9	1.4	3.3	2.4	0.1	1.2	4.8	2.1	7.8
紙・紙加工品工業	1.3	6.5	2.3	0.5	8.0	3.8	8.0	2.9	4.6	10.1	4.8	9.4
繊維工業	3.3	43.0	4.7	4.8	21.0	20.3	9.2	15.2	11.6	15.2	14.1	3.4
食料品工業	2.0	1.2	1.8	5.7	1.7	1.9	2.3	7.0	6.9	5.8	1.0	3.0
家具工業	12.5	2.4	3.1	2.4	0.8	15.3	12.8	6.9	15.3	14.1	10.3	5.4
木材・木製品工業	43.2	53.0	1.8	29.4	3.0	2.5	29.5	63.4	24.1	17.7	16.7	48.5
その他製品工業	6.6	8.4	13.1	12.4	10.4	0.4	0.6	11.0	0.9	9.5	12.3	5.6
前月比上昇の業種数	12	7	11	6	11	7	8	9	8	6	10	7
前月比低下の業種数	4	9	5	10	5	9	8	7	8	10	6	9
前月比横ばいの業種数												

上昇業種数・低下業種数の状況



(3) 在庫の動向

在庫指数は83.3で前月比10.6%と上昇、前年同月比14.9%と上昇

業種別にみると、電気機械工業、はん用・生産用・業務用機械工業、食料品工業等7業種が上昇し、プラスチック製品工業、金属製品工業、紙・紙加工品工業等の4業種が低下した。

また、非鉄金属工業の1業種が横ばいだった。(秘匿を除く)

上昇した主な業種

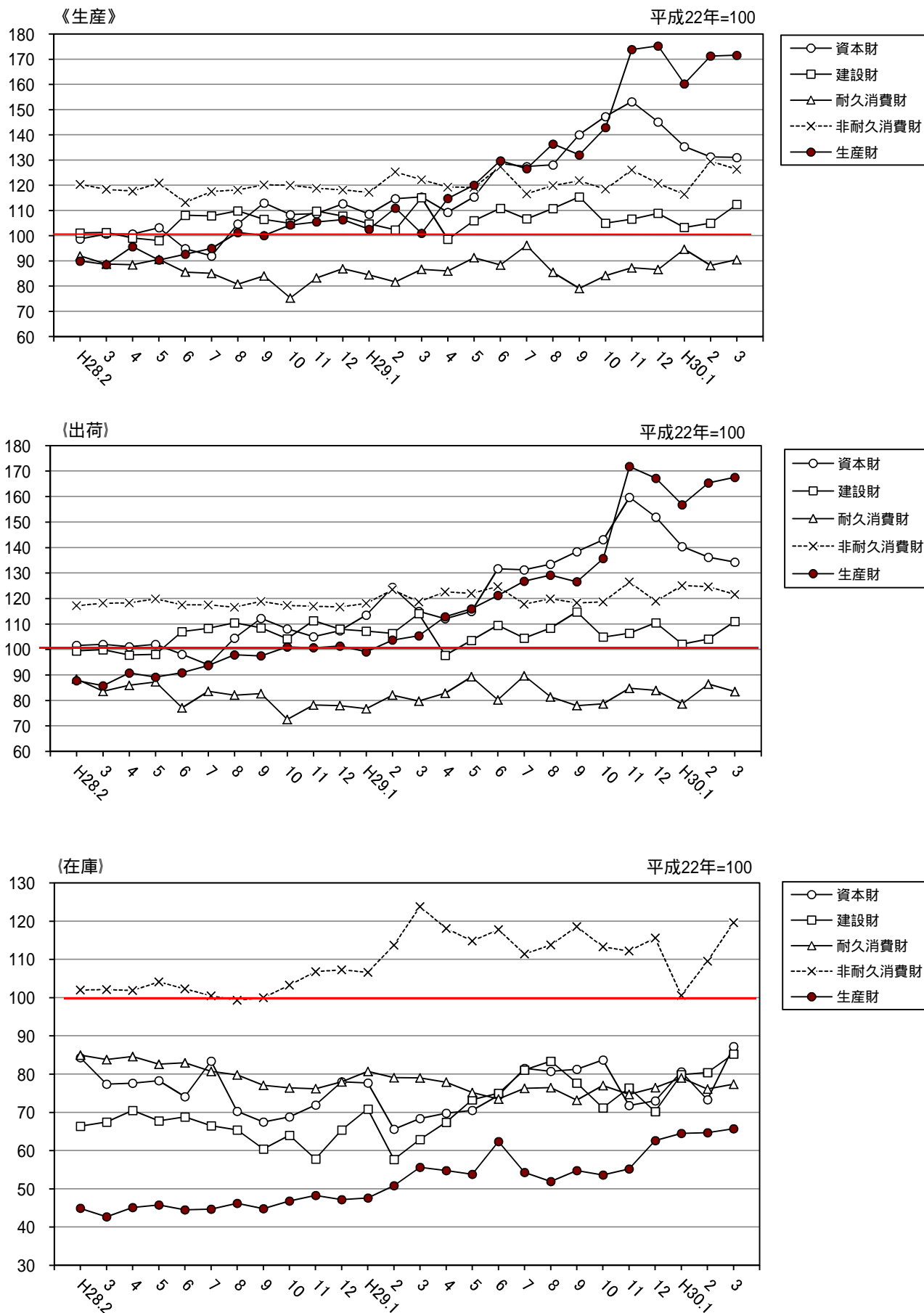
業種	前月比 (%)	寄与度 (%ポイント)	細分類業種
電気機械工業	60.9	3.85	電気計測器製造業 他に分類されない電気機器製造業
はん用・生産用・業務用機械工業	10.3	2.69	真空装置・真空機器製造業 など 事務用機器製造業
食料品工業	11.0	1.84	清涼飲料製造業 果実酒製造業

低下した主な業種

業種	前月比 (%)	寄与度 (%ポイント)	細分類業種
プラスチック製品工業	18.6	0.78	発泡・強化プラスチック製品製造業 など 合成皮革製造業
金属製品工業	4.4	0.26	製缶板金業 金属製スプリング製造業
紙・紙加工品工業	8.3	0.11	事務用紙製品製造業 日用紙製品製造業

2. 特殊分類の推移

特殊分類【生産・出荷・在庫グラフ】(季節調整済指数)



3. 全国との比較

(1) 生産

年	月	全国(平成22年=100)				山梨(平成22年=100)			
		季節調整済指数	前月比	原指数	前年(同月)比	季節調整済指数	前月比	原指数	前年(同月)比
26年	-	-	-	99.0	2.1	-	-	96.9	10.5
27年	-	-	-	97.8	1.2	-	-	98.5	1.7
28年	-	-	-	97.7	0.1	-	-	102.3	3.9
29年	2	100.5	1.0	98.6	4.3	112.4	4.9	109.2	12.2
	3	100.0	0.5	111.8	3.3	110.9	1.3	122.3	11.9
	4	102.9	2.9	98.2	5.7	110.9	0.0	113.2	9.6
	5	100.7	2.1	94.8	6.2	115.9	4.5	111.6	15.1
	6	101.9	1.2	105.8	5.2	125.9	8.6	131.0	30.2
	7	101.6	0.3	103.1	4.5	123.4	2.0	128.8	27.4
	8	102.9	1.3	97.1	5.0	126.5	2.5	121.7	20.9
30年	9	102.3	0.6	106.1	2.5	130.2	2.9	135.7	20.9
	10	102.8	0.5	104.5	5.7	136.5	4.8	137.8	28.9
	11	103.5	0.7	105.4	3.6	149.9	9.8	145.9	39.5
	12	105.4	1.8	105.3	4.5	146.5	2.3	141.3	32.8
	1	100.7	4.5	95.4	2.9	138.4	5.5	127.1	30.4
	2	102.7	2.0	100.2	1.6	139.6	0.9	134.7	23.4
	3	104.1	1.4	114.5	2.4	140.2	0.4	153.4	25.4

(2) 出荷

年	月	全国(平成22年=100)				山梨(平成22年=100)			
		季節調整済指数	前月比	原指数	前年(同月)比	季節調整済指数	前月比	原指数	前年(同月)比
26年	-	-	-	98.2	1.3	-	-	94.7	9.7
27年	-	-	-	96.9	1.3	-	-	96.8	2.2
28年	-	-	-	96.3	0.6	-	-	100.8	4.1
29年	2	98.9	0.9	97.4	3.6	114.0	5.8	108.4	14.2
	3	98.6	0.3	113.9	3.5	111.9	1.8	122.6	13.4
	4	100.4	1.8	94.5	5.0	112.4	0.4	116.5	11.8
	5	98.9	1.5	91.3	5.4	114.8	2.1	108.6	16.9
	6	100.5	1.6	103.5	5.3	123.9	7.9	126.1	26.9
	7	100.1	0.4	100.4	4.1	123.4	0.4	129.6	28.6
	8	101.6	1.5	94.9	5.8	126.4	2.4	122.6	22.7
	9	99.8	1.8	105.2	1.6	126.8	0.3	132.0	19.1
	10	99.4	0.4	99.8	2.8	132.5	4.5	138.7	27.8
	11	101.3	1.9	103.1	2.4	153.0	15.5	145.8	47.6
	12	103.3	2.0	104.9	4.3	147.3	3.7	142.8	38.9
	30年	1	98.7	4.5	93.8	2.2	141.7	3.8	131.6
2		100.3	1.6	98.1	0.7	142.1	0.3	134.6	24.2
3		101.5	1.2	115.5	1.4	142.9	0.6	154.7	26.2

(3) 在庫

年	月	全国(平成22年=100)				山梨(平成22年=100)			
		季節調整済指数	前月比	原指数	前年(同月)比	季節調整済指数	前月比	原指数	前年(同月)比
26年	-	-	-	112.3	6.2	-	-	76.6	0.5
27年	-	-	-	112.3	0.0	-	-	72.3	5.6
28年	-	-	-	106.4	5.3	-	-	72.9	0.8
29年	2	108.2	0.6	109.3	3.9	67.6	5.1	68.4	7.3
	3	109.2	0.9	101.9	4.0	72.5	7.2	69.7	4.0
	4	110.9	1.6	105.7	1.1	72.0	0.7	68.9	2.8
	5	110.7	0.2	110.5	1.3	71.6	0.6	70.5	1.0
	6	108.9	1.6	109.5	2.8	76.2	6.4	77.1	11.1
	7	108.2	0.6	110.4	2.3	74.2	2.6	75.6	6.6
	8	107.6	0.6	111.1	2.9	75.2	1.3	74.6	12.2
	9	107.4	0.2	107.0	2.5	75.1	0.1	77.2	17.3
	10	110.5	2.9	112.1	1.9	76.6	2.0	75.2	13.9
	11	109.8	0.6	112.2	2.8	73.3	4.3	77.6	5.4
	12	109.8	0.0	108.4	1.9	75.2	2.6	76.7	5.2
	30年	1	109.3	0.5	112.0	1.5	77.1	2.5	74.8
2		109.9	0.5	111.1	1.6	75.3	2.3	76.2	11.4
3		113.5	3.3	105.9	3.9	83.3	10.6	80.1	14.9

年別指数、前年比、前年同月比は原指数を用い、月別指数、前月比は季節調整済指数を用いている。

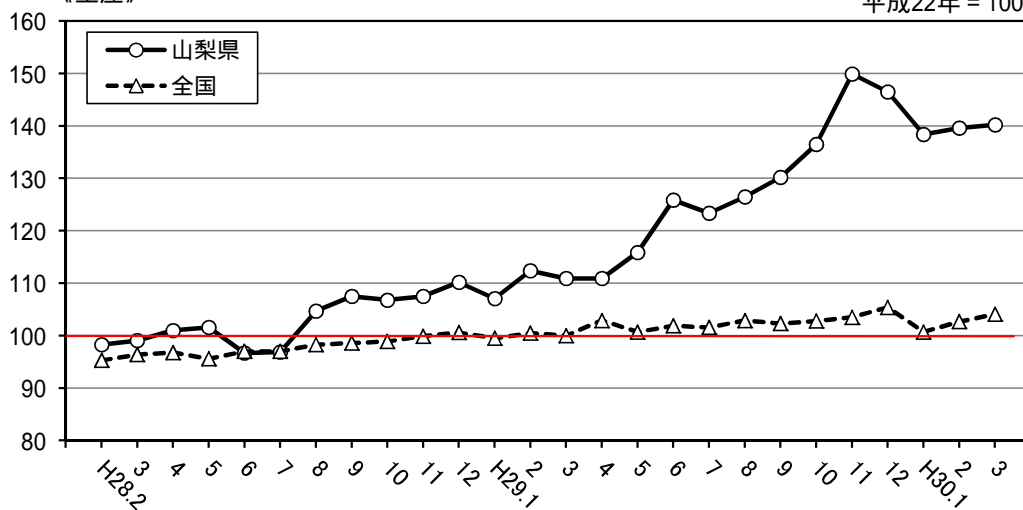
在庫の年指数は期末値を用いている。

全国の指数は、経済産業省大臣官房調査統計グループ「生産・出荷・在庫指数確報」による。

全国指数（季節調整済指数）のグラフ

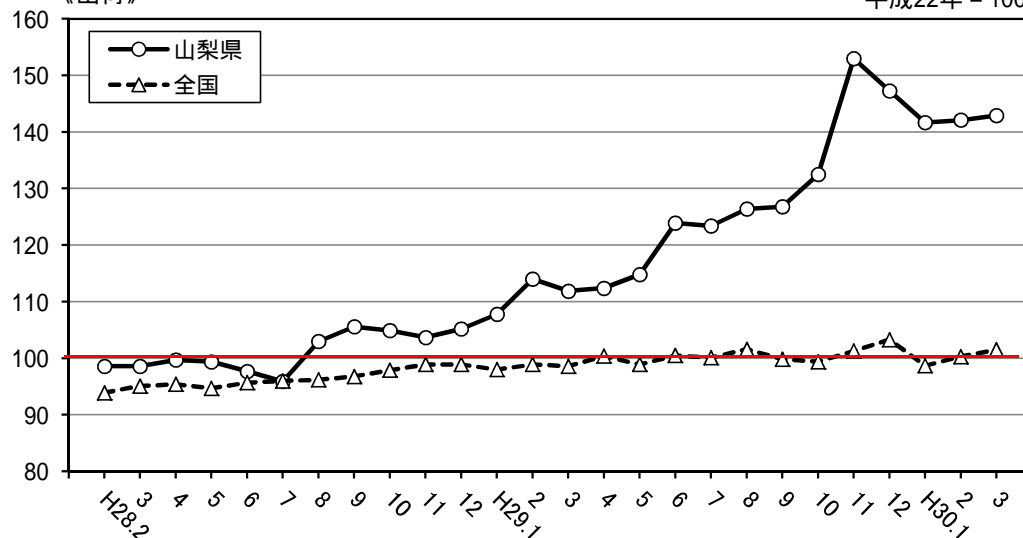
《生産》

平成22年 = 100



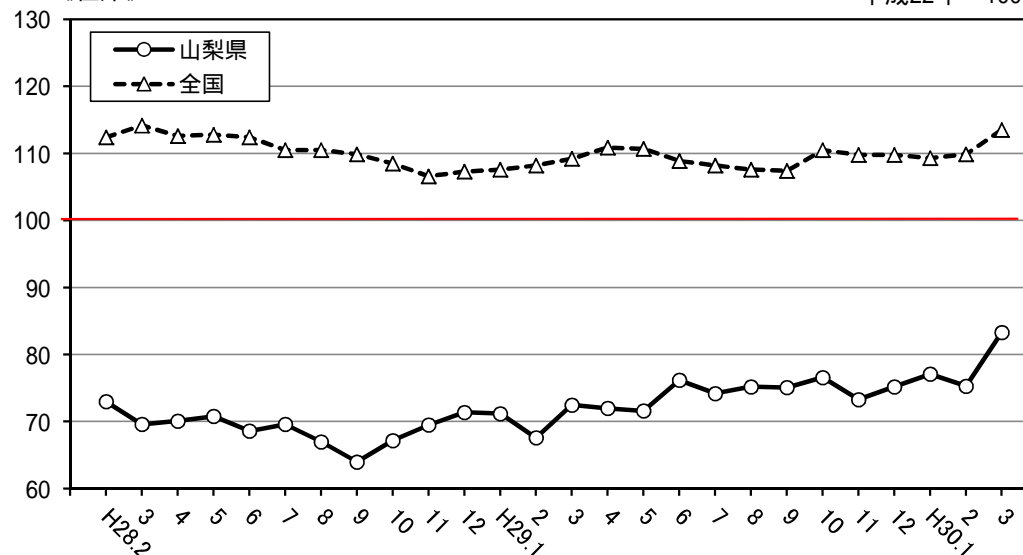
《出荷》

平成22年 = 100



《在庫》

平成22年 = 100



3. 生産者製品在庫指数 (特殊分類) 平成22年 = 100

	鉱工業								生産財
		最終 需要財	投資財			消費財			
				資本財	建設財		耐久 消費財	非耐久 消費財	
ウェイト	10000.0	6704.6	4255.7	3640.5	615.2	2448.9	1171.9	1277.0	3295.4

(原指数)

26年		76.6	89.8	86.4	88.0	76.7	95.9	109.1	83.8	49.7
27年		72.3	85.1	83.9	87.1	64.9	87.3	90.7	84.1	46.2
28年		72.9	86.8	87.3	90.4	69.2	85.9	78.5	92.7	44.7
29	1	69.1	82.2	77.7	79.2	68.8	90.1	80.5	98.8	42.5
	2	68.4	79.3	69.5	70.9	61.7	96.2	79.0	112.0	46.3
	3	69.7	78.5	65.2	65.5	63.6	101.7	78.3	123.1	51.6
	4	68.9	76.3	61.5	60.3	68.6	102.0	76.9	125.0	53.8
	5	70.5	79.5	67.6	67.1	70.4	100.2	75.7	122.7	52.1
	6	77.1	83.3	72.4	71.9	75.6	102.1	71.7	130.0	64.4
	7	75.6	84.3	74.8	74.1	79.1	100.9	74.8	124.9	57.9
	8	74.6	83.9	77.9	77.8	78.2	94.4	76.1	111.2	55.7
	9	77.2	85.8	80.4	81.7	72.7	95.0	74.4	114.0	59.8
	10	75.2	84.2	77.9	78.3	75.4	95.0	78.5	110.2	56.9
	11	77.6	87.1	83.7	85.0	76.2	93.1	76.6	108.2	58.0
	12	76.7	85.2	83.1	84.6	74.3	88.9	76.9	99.9	59.3
30	1	74.8	83.2	81.4	82.1	77.6	86.3	78.8	93.2	57.6
	2	76.2	84.7	80.1	79.2	86.0	92.6	76.0	107.8	58.9
	3	80.1	89.4	84.0	83.6	86.3	98.7	76.7	118.9	61.0
前年 同月比		14.9	13.9	28.8	27.6	35.7	2.9	2.0	3.4	18.2

(季節調整済指数)

29	1	71.2	83.2	76.8	77.7	70.9	93.7	80.7	106.6	47.6
	2	67.6	75.9	64.1	65.6	57.7	97.0	79.1	113.7	50.8
	3	72.5	80.4	67.3	68.4	62.9	102.8	79.0	123.8	55.6
	4	72.0	80.6	69.3	69.8	67.4	99.9	77.9	118.1	54.8
	5	71.6	80.5	71.0	70.5	73.3	97.3	75.2	114.8	53.8
	6	76.2	82.2	74.4	74.4	75.0	98.2	73.5	117.8	62.4
	7	74.2	85.7	81.3	81.5	81.1	95.4	76.3	111.4	54.3
	8	75.2	87.0	81.1	80.7	83.4	96.0	76.5	113.8	51.9
	9	75.1	85.4	80.7	81.3	77.7	95.3	73.2	118.6	54.8
	10	76.6	87.1	81.9	83.7	71.2	95.1	77.0	113.3	53.6
	11	73.3	80.8	72.6	71.8	76.4	93.3	74.7	112.2	55.2
	12	75.2	81.5	72.9	73.0	70.2	95.7	76.5	115.6	62.6
30	1	77.1	84.2	80.4	80.6	79.9	89.8	79.0	100.6	64.5
	2	75.3	81.1	73.9	73.3	80.4	93.4	76.1	109.5	64.7
	3	83.3	91.6	86.7	87.2	85.3	99.8	77.4	119.6	65.7
前月比		10.6	12.9	17.3	19.0	6.1	6.9	1.7	9.2	1.5

利用に当たって

- 1 目的 本県鉱工業における生産・出荷・在庫の動向を迅速かつ総合的に把握することを目的とする。
- 2 基準時 平成22年(2010年)
平成26年1月分から基準を改定した。
過去の指数については、すべて平成22年基準に改めた。
- 3 指数の分類 日本標準産業分類に準拠した「業種分類」と、品目の経済的用途に着目し財別に格付けした「特殊分類」の2分類による。
「特殊分類」については、次のとおりである。

		分類	定義
鉱工業 <ul style="list-style-type: none"> 最終需要財 <ul style="list-style-type: none"> 投資財 <ul style="list-style-type: none"> 資本財 建設財 消費財 <ul style="list-style-type: none"> 耐久消費財 非耐久消費財 生産財 	最終需要財	最終需要財	鉱工業または他の産業に原材料等として投入されない最終製品
	投資財	投資財	資本財と建設財の合計
	資本財	資本財	家計以外で購入される製品で、原則として想定耐用年数が1年以上で比較的購入価格が高いもの
	建設財	建設財	建築工事用の資材及び建築物に付随する内装品及び土木工事用の資材
	消費財	消費財	家計で購入される製品
	耐久消費財	耐久消費財	原則として想定耐用年数が1年以上で比較的購入価格が高いもの
	非耐久消費財	非耐久消費財	原則として想定耐用年数が1年未満または比較的購入価格が低いもの
生産財	生産財	鉱工業及び他の産業に原材料等として投入される製品	

- 4 採用品目 生産指数 126品目 生産者出荷指数 126品目
生産者製品在庫指数 61品目
- 5 ウェイト 基準年における付加価値額、出荷額、在庫額それぞれについて、鉱工業全体を10000とした場合の各業種・品目の構成比である。

6 指数の算出

$$\text{個別指数} = \frac{\text{比較時数量}}{\text{基準時数量}} \times 100$$

$$\text{総合指数} = \frac{(\text{個別指数} \times \text{基準時ウェイト}) \text{の総和}}{\text{基準時ウェイトの総和}}$$

- 7 季節調整 平成22年基準における季節調整は、米国センサス局の X-12-ARIMA を用いている。
季節調整済指数は、季節要因に加え、曜日・祝祭日要因、うるう年要因によっても調整されている(在庫については、季節要因のみ)。

- 8 寄与度 総合の増減比に対してその内訳である業種や品目の影響の度合いがどれだけあるかを示す。
- 9 年間補正 毎年、前年1年間の数値が確定した段階でさかのぼって原指数、季節調整済指数を再計算し、補正処理を行う。
- 10 留意事項 前月比は、季節調整済指数を使用し、前年同月比は、原指数を使用して計算している。
また、年指数について、生産指数、生産者出荷指数については年平均値、生産者製品在庫指数については期末値を使用している。
業種分類による在庫指数のうち、「鉄鋼業」「輸送機械工業」「産業総合」は指数系列として採用していない。
また、「情報通信機械工業」「家具工業」については、採用品目、対象事業所が少数のため、指数値を秘匿している。
本書で使用している略称、符号は次のとおりである。
「×」：秘匿 「-」：マイナス
「生産」：生産指数 「出荷」：生産者出荷指数
「在庫」：生産者製品在庫指数

平成30年3月分山梨県鉱工業指数

山梨県県民生活部統計調査課 商工業担当

T E L . 055-223-1341

F A X . 055-223-1347

http://www.pref.yamanashi.jp/toukei_2/index.html

この冊子は、再生紙を使用しています。